



組合だより

JA おからく

'21

11

月号

Vol.233

令和3年11月15日発行

発行：おからく事務局

責任者：小橋 孝史

〒110-0041 東京都千代田区

千代田 1-1-1

☎03-5561-1101

上期実績の報告について

本年度、全国の生乳生産は、生産基盤強化対策により102%台と3年連続の増産基調となっています。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、業務用を中心とした需要減退で、脱脂粉乳・バター在庫が過去最高水準となっています。

さらに乳業メーカーは、学校給食牛乳の供給が停止となる年末年始・年度末の需給状況において、例年になく緩和すると見込んでおり、状況次第では、処理不可能乳が発生する恐れが高まると見通しています。

また、令和3年当初から、配合飼料価格は、中国を中心とした穀物需要の増加により高騰を続け、粗飼料も海上運賃の大幅な値上げにより高騰し、飼料価格は高止まりしています。

今年度になり、酪農を取り巻く状況は、急激に厳しくなっています。現在でも、新型コロナウイルスに対する治療薬は開発途上であり、引き続き感染防止対策が求められています。また、毎年発生する自然災害による酪農産業への災害と損失に対し、継続してリスク回避、減災への取り組みを進める必要があります。

本組合の生乳生産は大型農家の規

模拡大は一服し、上期4戸の廃業にも係わらず、生乳生産は前年比99・2%計画比102・8%で堅調に推移しています。

今夏は梅雨前線が停滞し降雨が多く、8月は平年に比べ気温が低く一時生乳生産は回復したものの、9月の残暑が厳しく前年に比べ生乳生産は落ち込んでいます。

下期に向けて、さらなる乳質改善に取り組み今年度事業計画

○生乳生産量 95,500t

○購買取扱数量 66,500t

○流通取扱数量 9,100頭

の達成に向けて、組合員の皆様のご協力のもと役員一丸となり事業展開を進めてまいります。

以下に上期の事業実績の概要を報告いたします。

1. 販売事業

生乳取扱計画数量は、95,500tに対し、上期実績は48,868t（進捗率51・2%）となりました。

生乳販売高は、補給金を含め57億7,031万円でした。基本乳価は昨年同期と比較して0・47円/kg減となりました。年間利益

令和3年度上期事業実績

(単位：円、※は税引前当期利益)

	収 益	費 用	利 益	損益年間計画	計画比(%)
販 売 事 業	554,135,455	355,023,841	199,111,614	363,294,000	54.8
購 買 事 業	2,155,671,466	2,107,867,899	47,803,567	92,000,000	52.0
乳 牛 流 通 事 業	1,177,031,989	1,162,290,804	14,741,185	33,610,000	43.9
育 成 牧 場 事 業	10,726,918	10,374,616	352,302	363,000	97.1
生 産 支 援 事 業	29,484,135	29,071,928	412,207	△ 1,840,000	22.4
農 地 供 給 事 業	294,782	278,280	16,502	35,402	46.6
酪 農 ヘ ル パ ー 事 業	48,284,600	46,520,776	1,763,824	1,177,050	149.9
改 良 登 録 事 業	3,755,164	2,475,618	1,279,546	2,880,000	44.4
凍 結 精 液 事 業	42,472,095	39,682,284	2,789,811	8,980,000	31.1
牛 群 検 定 事 業	17,064,650	16,119,802	944,848	3,057,000	30.9
診 療 事 業	68,427,450	55,882,506	12,544,944	28,510,000	44.0
受 精 卵 移 植 事 業	21,972,915	19,602,380	2,370,535	3,850,000	61.6
経 営 支 援 事 業	260,200	260,200	0	0	
事 業 管 理 費		239,343,915	△ 239,343,915	△ 517,310,400	46.3
そ の 他	29,174,947	8,241,017	20,933,930	20,600,000	101.6
合 計	4,158,756,766	4,093,035,866	※ 65,720,900	※ 39,206,052	167.6

計画3億6,329万円に対し、1億9,911万円(計画比54・8%)となりました。

2. 購買事業

購買取扱計画数量は、66,500t、供給高38億8,500万円に対し、上期実績は数量で33,143t(計画比49・8%)、供給高で21億3,157万円(計画比54・9%)となりました。

利益は年間計画9,200万円に対し、4,780万円(計画比52・0%)となりました。さらなるご利用をお願いします。

3. 流通・育成牧場事業

流通取扱計画頭数は、9,100頭、金額で21億1,477万円に対し、頭数で4,398頭(計画比48・3%)、金額で11億7,087万円(計画比55・4%)となりました。年間利益計画3,361万円に対し1,474万円(計画比43・9%)となりました。

育成牧場事業は、年間利益計画は36万円に対し35万円(計画比97・1%)となりました。

4. 生産支援事業

生産支援事業収入の主体は、戸数割・乳量割賦課金となります。これ

に営農改善事業収入を含めた上期収入合計は、2,948万円(計画比35・9%)となりました。

費用としては、各活動組織への助成や負担金などの組織活動費が532万円(計画比54・4%)となりました。

営農改善事業費は2,359万円、うち乳質改善費718万円、自家生産牛助成781万円、搾乳牛更新対策費285万円、ヘルパー事業対策費300万円などとなっています。

費用合計は、2,907万円(計画比34・6%)なり、上期の収支差額は41万円のプラスとなりました。

5. 農地供給事業

年間利益計画に対し、46・6%の進捗率となりました。

6. 酪農ヘルパー事業

利用組合員は161戸、総利用日数は2,463・0日で一戸平均15・3日の利用をいただきました。

専任ヘルパー職員は16名で、一名平均129・8日の出役日数となりました。臨時ヘルパー職員14名の出役日数は総利用日数の15・9%に当たる391日となりました。

上期収支は176万円のプラスとなりました。

7. 牛群検定事業

牛群検定は、月平均145・1戸(計画比52・9%)、検定頭数は6,488・5頭(検定率54・1%)となりました。牛群検定事業の差引利益94万円(計画比30・9%)となりました。

8. 改良登録事業

上期の血統登録件数は一般、自動を合わせて780件、移動・DNA検査・再交付等は102件、上期の件数882件(計画比42・8%)となりました。改良登録事業の差引利益は127万円(計画比44・4%)となりました。

9. 凍結精液事業

精液取扱本数は、10,758本(計画比45・8%)、そのうち乳牛選別精液1,301本を取り扱いました。凍結精液事業の差引利益は278万円(計画比31・1%)となりました。

10. 診療事業

診療件数は、3,912件(計画比52・1%)でした。差引利益は直売薬品の斡旋等を含め1,254万円(計画比44・0%)となりました。

11. 受精卵移植事業

受精卵移植事業は、受精卵移植件数217件で、差引利益は受精卵販売等を含め237万円(計画比61・6%)となりました。

12. 経営支援事業

国の助成事業「中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業」「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)」「畜産高度化支援リース事業」「生産基盤拡大加速化事業(乳用牛)」「堆肥舎等長寿命化推進事業」に取り組みました。

13. 経理

上期の貸出金残高は、証書貸出金他1億983万円で昨年度同期に比べ3,743万円減少となりました。年間利益計画370万円に対し、差引利益172万円(計画比46・5%)となりました。

14. 事業管理費

本年度計画5億1,731万円に対し、2億3,934万円(計画比46・3%)となりました。人件費については、1億9,065万円(計画比49・5%)で推移しています。さらなる削減に努めてまいります。

令和3年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」開催

10月16日、牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会（岡山県酪農乳業協会主催）が、岡山市南区浦安本町（公財）岡山県学校給食会で行われました。

この料理コンクールは、牛乳・乳製品の消費拡大につなげるため、県下の高校生以上を対象に毎年開催しており、今年が第42回目となります。応募作品数は629点（昨年度641点）でした。

応募の中から、9月22日の書類審査で選考された10名の内、9名（1



受賞者の皆さんと審査員の先生方

名欠場）が出席し、1時間の制限時間内で、牛乳・バター・生クリーム・スキムミルクを使い、創意工夫を凝らした美味しいオリジナル料理を作っていました。

審査は、政木クッキングスクール校長 政木信昭先生、岡山県学校給食会 香山治美先生、岡山県栄養士会 春名美智子先生、岡山県学校栄養士会 仲村みゆき先生の4名が味や普及性、独創性を基準に行いました。

厳選な審査の結果、最優秀賞に、岡山県立津山東高等学校2年 筈尾向陽さんの『ミルクあんかけ海鮮かた焼きそば』、優秀賞は、岡山県立高松農業高等学校3年 榎野陽南さんの『鶏むね肉のクリーミー挟み焼き』が選ばれました。おふたりは、11月20日の中国大会へ出場されます。

（事務局 生乳課）
「牛乳・乳製品利用料理コンクール 岡山県大会」受賞者

最優秀賞
（敬称略）

・岡山県立津山東高等学校2年

筈尾 向陽

ミルクあんかけ

海鮮かた焼きそば

優秀賞

・岡山県立高松農業高等学校3年

榎野 陽南

鶏むね肉のクリーミー挟み焼き

優良賞

・岡山県立倉敷鷺羽高等学校3年

八百原 彩花

ゆずこしょうがピリツときいた

チキンとじゃがいもの

クリーム煮

・岡山県立岡山南高等学校2年

村上 桜菜

豆腐とカッテージチーズの

テリーヌ

・岡山県立瀬戸南高等学校1年

瓶井 芽護

山いもときのごグラタン

・岡山県立興陽高等学校3年

古林 里歩

彩りミルクスープパン

・岡山県立総社高等学校2年

近藤 ゆひの

エビクリーム餃子

・岡山県立倉敷中央高等学校3年

城戸 美咲

クリーミー和風ロールキャベツ

・岡山県立津山高高等学校1年

武田 真依

そば粉ガレット風夏サンド



岡山県立高松農業高等学校3年 榎野 陽南



岡山県立津山東高等学校2年 筈尾 向陽

令和3年度

「牛乳大好き！絵画コンクール」審査会開催

「牛乳大好き！絵画コンクール」と題して、酪農・乳業に関心を持ち、牛乳への理解をより深めるため夏休みを利用して絵画を募集いたしました。

この絵画コンクールは、岡山県酪農乳業協会主催で、今年で15回目となります。県下の小学校・中学校・特別支援学校の児童・生徒の皆さんから、応募総数4,387点もの作



審査風景

品が寄せられました。

審査会は、10月5日、岡山市内で行い、県下の小・中学校の9名の先生方に主審査をお願いし、計16名の審査員で、最優秀賞（県知事賞）2点・優秀賞（県教育長賞）9点・優良賞（協会長賞）34点・入選181点を選出しました。

昨年は、コロナの影響で開催はできませんでしたが、一年ぶりの開催にもかかわらず、たくさんのお応募があり、どれも甲乙つけがたいものばかりでした。子どもたちの発想・ユーモアあふれる作品に驚かされました。

審査員の先生方からは、「ヒゲの一本一本を細かく描いて、牛とのふれあいを感じる」「子どもたちの一生懸命な作品が多かった」「親しみ易い題材で作品数が多い」との感想をいただきました。

また、最優秀賞・優秀賞及び優良賞の作品は1月の給食週間のポスターになり、各学校に配布されます。

また、酪農乳業協会のホームページに入選以上の作品が掲載されます。（令和4年1月頃）

少しでも多くの方々に子どもたち

の「牛が好き・牛乳が好き！」という思いの絵を見ていただけたらと思います。

（事務局 生乳課）

「牛乳大好き！絵画コンクール」

受賞者

（敬称略）

最優秀賞（岡山県知事賞）

小学生の部

赤磐市立山陽小学校4年

森 花音

中学生の部

私立清心中学校2年 渡邊 紅彩

優秀賞（岡山県教育委員会教育長賞）

小学生の部

私立朝日塾小学校1年

脇 隆一郎

岡山市立津島小学校2年

宮田 緒

倉敷市立倉敷西小学校

3年

画面 彩

倉敷市立玉島小学校4年

榮 美織

新見市立西方小学校5年

南 千尋

岡山市立操明小学校6年

上田 一歌



最優秀賞
渡邊紅彩さんの作品



最優秀賞
森 花音さんの作品

中学生の部

岡山市立旭東中学校1年

大倉 彩矢

岡山県立岡山大安寺

中等教育学校2年

山口 真央

倉敷市立味野中学校3年

小橋 花恋

遵守しましょう！飼養衛生管理基準

岡山家畜保健衛生所

はじめに

飼養衛生管理基準とは、家畜の所有者が家畜の飼養に係る衛生管理の方法として守るべき基準を定めたもので、家畜伝染病予防法第十二条の三で規定されています。所有者は、飼養する家畜の伝染性疾病の発生予防及びまん延防止に対する責任を持っています。

牛の飼養衛生管理基準は令和2年6月30日付けで改正され、一部を除いて同年10月から適用されました。本稿では飼養衛生管理基準の中でも特に確認していただきたい3つの事項について解説していきます。

衛生管理区域を設ける

病原体の侵入を防止するためには、衛生管理区域を適切に設定し、出入りの際の消毒や野生動物の侵入防止対策の実施等が重要です。衛生管理区域とは一般的に、畜舎やその周辺の飼料タンク、飼料倉庫及び生乳処理室等を含む区域です(図1)。

衛生管理区域とそれ以外の境界は、柵、塀等の物理的な障壁、崖等の自然の障壁のほか、ロープまたは消石灰帯等により従事者等が明確に認識できるように区分する必要がある

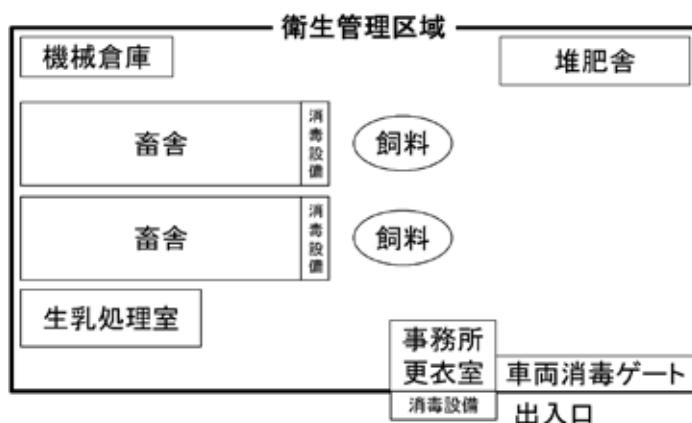


図1 衛生管理区域の例

ります(図2)。入口付近には「関係者以外立入禁止」の看板を設置し、不要な立ち入りを制限するようにしましょう。

衛生管理区域内に立ち入る場合、入口付近で手指の洗浄及び消毒を行い、専用の衣服の着用と靴の履き替えを行う必要があります(衣服及び靴の上から着用する防護服やブーツカバーを含む)。更衣・靴の履き替えのための設備を設置しましょう。区域外へ出る際も手指の消毒や衣



図2 コーンを用いた区分
(農林水産省ホームページより)

服・靴を履き替え、病原体を拡散させないように取り組みましょう。

車両の出入りの際は消毒ゲートや噴霧器等を用いて消毒してください(図3)。乗務員が区域内で降車する場合は農場専用のフロアマットやブーツカバーの使用等により、車内における交差汚染防止に努めてください。人工授精師及び飼料運搬業者等、外部事業者が衛生管理区域に入りする際も着替えや消毒等をしてもらいましょう。

衛生管理記録の作成・保管

家畜伝染病が発生した場合の感染ルートの早期特定のため、次に掲げ



図3 車両消毒ゲート

る事項に関する記録を作成し、最低1年間保存してください。

●衛生管理区域に立ち入った者(農場の従事者を除く)の記録

- ・立入年月日
- ・氏名及び住所または所属
- ・立入目的

・消毒の実施の有無(消毒の実施の記録は、衛生管理区域の出入口等に台帳を設置し記入する)

・過去一週間以内の海外滞在期間及び国または地域名

・当該国または地域での畜産関係施設への立入の有無(図4)

※観光牧場等の不特定多数の者が立ち入ることが想定される施設では、衛生管理区域の出入口での消毒等、病原体の持ち込み及び持ち出し防止の規則をあらかじめ作成

し、家畜防疫員が適切であると確認した場合には記録は不要です。

衛生管理区域立入者記録表					ご記入をお願いします！		
日	付	時 間	所属または住所	氏 名	過去1週間の海外渡航歴	物品の持込	衣服・靴
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無
／	：	：			有・無	有・無	有・無

★★ 1年間保存してください

図4 記録表例

- 所有者や従業員の海外への渡航に関すること
- 滞在期間及び国または地域名
- 家畜の導入、出荷または移動に関すること
- 導入（出荷または移動）した家畜の種類、頭数、健康状態
- 導入元（出荷または移動先）
- 導入（出荷または移動）年月日
- 飼養頭数、月齢及び家畜の異状の有無

- 異状がある場合は、その症状、獣医師による診察結果及び投薬等の処置状況
- 家畜保健衛生所、担当獣医師等からの指導内容
- 飼養衛生管理マニュアルの作成、従事者への周知徹底
- 農場で実施している衛生対策の手順を明確化するために、飼養衛生管理マニュアルを作成しましょう。従業員がおらず、所有者のみで管理している農場でも作成する必要があります。
- 飼養衛生管理マニュアルには次の10項目の事項について記載してください。
- ① 農場以外での動物の飼養及び狩猟における禁止事項
- ② 海外渡航時及び帰国後の注意事項
- ③ 海外からの肉製品の持ち込み（郵便物による持ち込みを含む）に関する注意喚起
- ④ 農場内への不適切な物品の持ち込みの禁止
- ⑤ 可能な限り、工具、機材等を農場内へ持ち込まないための取り組み
- ⑥ 持ち込む工具、機材、食品等の取り扱い
- ⑦ 猫等の愛玩動物の衛生管理区域内での飼育禁止
- ⑧ 野生動物の衛生管理区域内への侵入防止
- ⑨ 農場における防疫のための更衣
- ⑩ 手指・靴・車両等の洗浄及び消毒方法、消毒薬の種類、作用時間及び乾燥時間等

作成に当たって可能な限り図や写真等を用いて、全従業員がマニュアルの規定を理解できるようにしましょう。従業員や外部事業者への周知のため冊子の配布及び看板の設置等をお願いします（図5）。



図5 車両の消毒方法を示した看板

作成後も自己点検や担当獣医師等による指摘事項を踏まえ、随時更新を続けてください。農林水産省のホームページに飼養衛生管理マニュアルのひな形が掲載されていますので、作成の際は参考に見てみてください（図6）。



図6 飼養衛生管理マニュアル例

農林水産省ホームページ

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k-shiyou/attach/pdf/index-168.pdf

今回、特に確認していただきたい飼養衛生管理基準について、簡単に解説しました。今一度、飼養衛生管理基準を確認していただき、ご不明な点があればお近くの家畜保健衛生所へお問い合わせください。

TURTLEコラム「子牛の管理について」

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 中四国事務所 亀岡 祐斗

いつもお世話になっております。
暑い時期もすっかり過ぎ去り、これからますます気温の低下していくことと思います。

そこで、今回は改めて、出生後の子牛の管理について掲載させていただきます。

子牛が小さいうちは固形飼料をほとんど食べません。代わりにミルクや代用乳で栄養を賄っています。

ある時点で、子牛はスターターⅡ飼料であることを学び、栄養（特にエネルギー）を補うために摂取量を増やしていきます。子牛が離乳すると、それまでミルクから供給されていた栄養素を補おうとし、固形量の摂取量が劇的に増加し、反芻獣へといたります。

そんな子牛が最初に口にする食糧は母牛から最初に供給されるのが初乳です。

出生後の管理について、今一度確認していききたいと思います。

出生時の管理について

①呼吸の管理

生まれた直後必ず行う必要があります。呼吸がない場合、胸部マッサージなどの蘇生法を試してください。
出生直後の状態スコアシート（酪

農セミナー2019の付属資料）を参考にしてください。

②消毒

臍（へそ）とその周辺を7%のポピドンヨード（イソジン）で徹底的に消毒を行いましょう。細菌が臍帶部から体内に侵入すると疾病リスクが一気に高まるため、消毒は重要です。

③羊水の拭き取りと、体を乾かす

健康な状態で生まれてきた子牛でも出生直後に体温が1℃さがり、難産で生まれてきた子牛は体温が3℃以上さがると言われています。

(Davis and Drackley, 1998) 羊水で濡れている体では特に顕著で、特に寒冷期では子牛の生命に係わることも懸念されます。出生後は直ぐに清潔なバスタオルなどで羊水を拭き取り、体を乾かしましょう。また、拭き取る行為によってマッサージ効果による血流の向上や、胎便排泄を促すことも期待できます。

④カーフハッチや子牛ペンへの移動

子牛は、免疫抗体を持たずに生まれてきます。そのため、母牛と同じ空間に長時間いることによって、雑菌に曝されてしまう確率が高くなってしまうです。病原性の雑菌が腸内

へ侵入することにより、初乳抗体の吸収効率が低下してしまうことも懸念されますので、上記の3つの作業が終了した時点で、清潔で乾燥したカーフハッチや子牛ペンに移す必要があります。

⑤初乳の給与

免疫抗体を持たずに生まれてくる子牛は、初乳から抗体（主にIgG）を吸収することが不可欠です。出生直後、子牛の小腸は抗体をそのままの形で（消化せずに）吸収する能力を持ち合わせています。しかし、吸収能力は時間が経つに従って低下していきます、生後24時間経過すると、その能力は殆ど消失してしまいます。新生子牛の免疫機能は初乳に含まれる免疫抗体に大きく依存しています。初乳計や糖度計を使用して初乳の質を確認し、免疫抗体を多く含んだ良質な初乳（初乳1ml当たり、IgG 50mg以上）を出生後できる限り早く十分量飲ませるようにしましょう。

初乳は子牛にとって必要不可欠なものである一方、病原菌類の感染源にもなり得ます。衛生的な環境での搾乳・保管やパステライザーの活用で、感染リスクを下げてください。

い。もしも初乳の品質に問題がありそうな場合は、代用初乳を活用してください（全酪連では代用初乳粉末「グッドスタートプレミアム」を扱っております）。

哺育期の管理

①水・スターター給与

水は常に新鮮な物を飲めるようにしておき、スターターは、生後3日目頃慣らし給与を開始しましょう。

哺乳期間中の子牛は、栄養の大半を代用乳（または全乳）に依存しています。給与開始後しばらくの間、採食量が少量でも心配はありません。スターターは、子牛の栄養源でもあります。第1胃内の微生物が増殖するための栄養源にもなりますので、給与は不可欠です。離乳移行期に差し掛かる頃からは、採食量がしっかりと上がっていることを確認してください。

水の給与は必要です。常に水を飲めることによって、安定したスターター採食量の上昇が期待できます。しかし、哺乳後30分は水の給与を控えてください。子牛はミルクを飲むと、第2胃溝（食道溝）を反射的に閉じ（食道溝反射）、ミルクが流入しないように第1胃へ蓋をします。

この食道溝反射は哺乳後約30分は継続していると言われています。そのため、哺乳直後に水を飲んでしまうと、第4胃内でミルクの濃度が変わってしまったり、未消化のミルクが下部消化管へ押し流されてしまったりと、消化性の下痢を引き起こす要因になることが懸念されます。水は哺乳後最低30分置いてから給与するようにしましょう。

哺育初期の内はあまり水を飲まないイメージがあるかもしれませんが、生後0日から17日間、水ありとなしで比べると、期間中のスターター摂取量は変わらなかったが離乳後の体高、繊維消化率、飼料効率は水ありの方が高く、また5ヶ月齢時点での体重も重くなった。哺育初期の水給与はルーメン発達にも影響している可能性があるといった報告もあります。(J Dairy Sci. 2019 Jan;102(1):377-387. doi: 10.3168/jds.2018-15579. Epub 2018 Nov 8)

スターターの容器ですが、哺乳初期から3週齢ごろまでは洗面器など、底の浅い入れ物が良いかもしれませんが、容器が浅いと子牛が顔を入れて餌を食べるのを怖がりません。また、バケツより水はけがよく乾きやすいので、汚れがあれば洗って風乾で対応できます。

3週齢の理由は、それ以降の子牛

はいたずらし洗面器をひっくり返すことも考えられるためです。

②乾草給与

哺育期間中の子牛への乾草の給与は、栄養学上は必要ないとされています。乾草は、ルーメンの大きさと筋肉を発達させますが、栄養吸収に必要な絨毛の発達はそれほど促しません。また、限られたルーメンの大きさの中で必要な栄養を摂るためには、乾草ではエネルギーが不足します。

とはいえ昨今では、粗飼料を少量給与した方がスターター採食量は増え、それに伴い飼料効率が向上しルーメンpHの低下も防ぐといった報告も増えておりますので、哺育期に少量の粗飼料給与はした方が良いという意見が主流かと思えます。(J Dairy Sci. 2011 Nov;94(11):5661-4. doi: 10.3168/jds.2011-4273.)

ちなみに、黒毛和種にも当てはまり、哺乳子牛に少量の粗飼料を給与した方が発育が良いという報告がされております。(子牛の科学・家畜感染症学会編)

寒冷ストレス

寒さは子牛の天敵です。体の体積(熱発生源)に対して体の表面積(放熱面積)が大きい若齢子牛は、环境温度が20℃以下になると基礎代謝を上げて体温を維持する必要が出てき

ます。寒冷期に保温対策がしっかりとられていない場合、寒冷ストレスを受け、栄養失調による下痢や肺炎などの疾病などが増えることが懸念されます。

☆寒冷ストレス下において、子牛が衰弱・死亡するまでの過程(例)

Step.1

寒冷ストレスの下、エネルギー不足し体脂肪を使い果たす

Step.2

病気感染、発熱でエネルギーをさらに消費

Step.3

体蛋白(最後の栄養素)を分解しエネルギー源とする

Step.4

生命活動維持の難化

寒い季節も栄養の生体維持要求量を充足させながら、しっかりと発育させる必要があります。そのため、寒冷期は哺乳量を増やす必要があります。気温が10℃低下するごとに哺乳量(粉体量ではなく、溶解後のミルク)を10%増やして管理します。しかし、要求量は増えても一度に飲める量は限られています。多く飲ませるためには回数を増やす必要があります。手間が増えてしまいますので、ヒーターを使用したりジャケットを着せたりなどの保温対策を行ってください。

全酪連でも、子牛用ジャケット(モーベスト)などの寒冷対策製品を扱っておりますので、お近くの全酪連スタッフにお問い合わせください。

暖かく保ち、

ミルクをたくさん
飲ませましょう！

ラクトクリン仮説

ラクトクリン仮説とは、初乳や乳に含まれる母牛由来のラクトクリン因子(特定の何かとは明確でなく、ホルモンや成長因子など)がその後の生産性に大きく影響している可能性がある、といった仮説のことです。

近年、初乳のこれまで示されてこなかった側面が報告されており、初乳中の成長因子やホルモンが新生子牛の成長と発達に必須の役割を果たしていると考えられています。試験も行われているので紹介いたします。

次ページの表では、初乳給与2L vs 4Lでの試験結果(ブラウンスイス種)を示します。

これによれば、4L給与した際は2L給与した場合と比べ305日乳量が1産で約1000kg、2産で約1600kg増加したそうです。

コーネル大学でも、同様の再現試験がされています。

初乳の大切さはIgGの賦与、のみと考えられていた・・・が、それだけではない！！

Case Study: Effects Of Colostrum Ingestion on Lactational Performance. The professional animal scientist. 2005.vol21.issue5.420-425.

うであ。 (The effects of milking frequency on lactation on milk yield composition on commercial dairy farms.) J. dairy Sci. 94:439

初乳をのまない

難産で生まれてきた吸飲力が無かったり、する場合があります。また、羊水がたまっていて、強制的に飲ませての低下も懸念されます。場合、清潔な環境で子牛の体を拭くことによるマッサージ効果で胃腸の動きが活発化して貯留した羊水を拡散させ、また、呼吸と血液循環を促進させることが期待できます。飲みが悪くても根気強く数回に分けて、必要量は給与してください。どうしても飲まない場合は、食道カテーテル（ストマックチューブ）を使用して強制的に給与する必要がありますが、誤って肺へ入れてしまわないように細心の注意を払ってください。

グッドスタートプレミアム
キャンペーン中

今回紹介させていただきました本
会代用初乳のグッドスタートプレミ
ウムが現在キャンペーン期間中で
す。

と溶けやすく、I g G含有量は70 g以上／1袋と作業性、品質ともに高水準です。

モーバストで子牛の保温をし、寒さ対策としてください。

産んで調子のよくない母牛、元気のいい子牛へすこやかプセルを給与してみてください。

ZENRAKUREN
初乳粉末製品

全酪連の牛用混合飼料

GOOD
START

PREMIUM

グッドスタート プレミアム 内容量 250g / 袋

免糖クロロファン
70g・袋以上
含有

和牛
にも!

消化・吸収・機能性に優れた各種成分を配合しました!

良質な
初乳粉末

中鎖脂肪酸

ビタミン
ミネラル

乳糖菌
ビフィス菌

全乳粉末

全日本酪農乳業協同組合連合会

繁殖・ビタミン補給の悩みを解決！

すこやかセル



《選べる2種類》

- ・お得な300粒入
- ・手軽な150粒入



すこやかセルの 内容成分

ビタミンA・800,000国際単位

ビタミンD・40,000国際単位

ビタミンE・400mg

有機セレン・5ppm

β-カロテン

ビタミンの
酸化
心配なし

とくに犬・猫に

素粒ビタミン

牛と合わない

薬案に合う

獣医さん
お勧め



販売元

全国酪農農業協同組合連合会

東京都港区代々木1-13-707号 TEL 03-5931-8001

「供卵牛情報と採卵計画（12月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

12月の採卵計画をお知らせします。
ご利用の場合、より詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。
なお、供卵牛の評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。
また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調等により、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
1月の採卵は21日（金）を予定しています。
※ご意見ありましたら、よろしくお願ひします。

上段：供卵牛（元系統）識別番号		牛群改良情報（2021.8月）				採卵 予定日
中段：交配予定種雄牛		評価 種別	指数名	数値	% 順位	
下段：改良の方向性						
O A C キアリス ハイヌーン キルア キャロットK E T （コスモポリタン） 1354972012		GPI	総合指数	3297	1	12／23
交配予定♂：ジェノソース キャプテン E T（仮）（ヤングサイアー）			産乳成分	2868	1	
キルアは輸入卵産子キアリスの子になり、母を凌ぐ高いゲノミック評価値を持つ牛です。繁殖形質はやや下がりますが、在群能力・泌乳持続性が高く、長命連産効果は1％以内に入ります。今回、ヤングサイアーの中で期待されるキャプテンを交配することで、さらなる高ゲノミック牛を目指します（キャプテンはAlic事業対象外です）。			耐久性成分	379	3	
			疾病繁殖成分	50	33	
			乳代効果	155935	1	
			長命連産効果	120969	1	
O A C キヤメロン フラッグ キャリー チャシテイ E T （チャシテイ） 1546371500		GEBV	総合指数	1846	2	12／23
交配予定♂：ウエストコースト アルコーブ E T（加LPI第1位）			産乳成分	1592	3	
キャリーは輸入卵産子キヤメロンの子で、チャシテイの系統です。この系統は鋭角性・高さは中庸で、若々しく見える牛が多いようです。またキャリーは体細胞スコア・繁殖形質・泌乳持続性に優れ、楽に管理ができる印象があります。今回、アルコーブを交配し、直飛・後乳頭配置等を補正しつつ、産乳成分がより高まることを期待しています。			耐久性成分	21	53	
			疾病繁殖成分	233	1	
			乳代効果	84399	8	
			長命連産効果	86520	2	
O A C ジュリエット ブルーマスター ジータ （ジュリエット） 1378071128		GEBV	総合指数	2147	1	12／23
交配予定♂：ハートジェンリー リチャード チャール E T（米TPI第1位）			産乳成分	1783	2	
ジータは北海道導入牛ジュリエットの子になります。ジータの特徴はほぼ全ての形質で優れていることです。今回も全米1位のチャールを交配し、バランスの良さを維持しながら、より優れた産子が誕生することを期待しています。			耐久性成分	194	18	
			疾病繁殖成分	170	3	
			乳代効果	58913	19	
			長命連産効果	101910	1	
O A C シヤーレッティ フエドラ シャロン E T （シヤーレッティ） 1600872141		GPI	総合指数	1974	2	12／23
交配予定♂：ピーク アルタ ゴープロ E T（米TPI第2位）			産乳成分	2084	1	
シャロンは北海道導入牛シヤーレッティの子です。この系統は抜群の泌乳持続性や産乳成分値がありながら、体細胞スコアは低く、安定して多くの乳量を出すにはうってつけの1頭です。一方で、産次とともに乳房底面がやや降下するものが多い印象のため、今回、ゴープロを交配し、産乳量を維持しつつ、付着・懸垂等の改良を目指しています。			耐久性成分	-152	87	
			疾病繁殖成分	42	37	
			乳代効果	105590	3	
			長命連産効果	59638	10	
O A C エロイ フラッグ エレン E T （シーレイ） 1378071241		GEBV	総合指数	801	25	12／23
交配予定♂：パインツリー バーリー E T（米TPI第8位）			産乳成分	416	44	
エレンは平均的な産乳成分値であるものの、小柄な体型、搾りやすい乳房、体細胞スコアの低さ、空胎日数の短さ、暑熱耐性など、管理のしやすさが売りの1頭です。今回、中庸サイズで飼料効果や受胎指数の高いバーリーにより、管理のしやすさを追求した交配をしています。			耐久性成分	157	24	
			疾病繁殖成分	228	1	
			乳代効果	-32338	83	
			長命連産効果	56889	11	

※色は上位20%以内を示します。

※EBV：推定育種価、GEBV：EBV+ゲノミック、GPI：ゲノミックのみの評価です。

※GPI評価の%順位は比較のため、換算表を用いてEBVの%順位に換算しています。

備南酪農青年部のリモート梨狩り

備南酪農青年部では、9月上旬にコロナ禍ということもあり、リモート梨狩りと題しまして、梨を購入し会員に郵送しました。

当初の予定では、コロナの影響で昨年度に活動が何一つ実施できなかったこともあり、今年こそは何がなんでも、家族で楽しめて屋外でできる果物狩りやバーベキュー等を予定していました。

しかし、岡山県でも緊急事態宣言、蔓延防止等が発令され、当初計画していた果物狩りやバーベキューでも、感染事例の報告がテレビでもとりあげられ、開催が困難になりました。そこで、役員とも話し合い、いま流行りのリモートでの開催に決定しました。



牧場には、梨の木はないけれど、雑木ぐらひはあります。家族だけで梨を取って、食べ、それを写真に撮り、思い出になればと無理やりですが、リモート梨狩りを楽しみました。そして、牛と梨と家族が写った写真を送ってもらい、送ってくれた方には、少しでも子どもが酪農に興味を持ってくれればと、哺乳瓶を

送り子牛に乳を飲ませてもらいました。

結果、「とても子どもが喜んでくれた」「梨が美味しかった」などのご意見をいただき、とても好評でした。

なんだかんだ一番、コロナの影響を受けているのは、子どもたちでは

ひろば

家庭菜園

津山支所 花本 和希

私の最近の趣味は、野菜を育てることです。とはいえ、この5月から始めたばかりで、トマトも茄子もろくに取れませんでした。夏の終わってから早めに始めた秋冬野菜の支度も、いざ苗を植えては害虫に食されたり、防虫用の不織布トンネルを作っても時すでに遅し：青虫の樂園を作ってしまったせいかく大きくなったキャベツが：涙。

悪戦苦闘の日々真つ最中で、失敗も勉強と言ひ聞かせております。

最初は、市販の培養土に酪農家さんからいただいた堆肥を異常なまでに投入し、生育不良を繰り返しました。

土は白いパレットで、そこに肥料で色付けるイメージなのでですね。日々、農チューバーや雑誌、聞き込みで知恵をいただいております。

野菜を育てていて感じるのは、【観察↓推測↓処置】の繰り返しで、生育にはステージがあること



です。土作り：水やり：追肥：防虫：摘葉・摘芯等。処置が、適正であれば、目に見えて元気になり、間違っていれば逆効果。一つの事柄でも、考えられる要因は複数あります。経験がない私は、一つ一つ探り探り対処しています。

植物もカルシウムを吸収すれば葉が引き締まり固くなり菌の侵入を防ぐなど牛を飼っていない私が、酪農家の皆様のお話をお伺いする中で共通する点を少なからず感じました。同時に、自分の仕事においても共通点を感じました。お話をお聞きし、相手の気持ちになつて考えてみて自分ならどうするかをイメージして提案する。問題は先延ばしせず、なるべく早いうちに手を打つ。「わかつてはいるが、中々：」との闘いです。経験を積み、いつか野菜も牛も人も『コッ』を掴んで、のびのび暮らせる生活を提案できるよう精進します。

ないでしょうか？

備南酪農青年部では、家族の幸せと将来の酪農の未来に少しでもプラスになるような活動ができればと、考えています。

(おからく備南地区青年部
部長 難波晃大)



お礼

このたび、真庭市 中山英幸様より香典返礼金として、(一財)おからく教育振興会に金一封をご寄付いただきました。事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

理事 会 報 告

令和3年9月30日、第250回理事会を理事11名、監事3名が出席し、開催した。

長恒組合長より酪農一般情勢等について報告された。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和3年度生乳需給安定化対策

令和3年度8月の生乳需給安定化対策の進捗状況等について報告した。

○出資減口の申し込みについて

酪農中止者による減資申し込みが1件あり、やむなく1件の出資減口の申し込みを承認した。

○全戸巡回について

全戸巡回の日程及び内容について協議し、決定した。

○未収金利息の免除について

公共団体等の未収利息免除を協議し、承認した。

○慶弔見舞金支給規程の一部変更について

慶弔見舞金支給規程について、現状に即し変更することを協議し、承認した。

認した。

○報告事項

定例監事監査の日程、専門委員会協議事項、おからく20年史作成、実務責任者会議報告について報告した。

表紙の紹介

びほく地区 高梁市 上森 亨さんのご家族です。皆さんの笑顔に見ている側も元気をいただけます。

上森牧場には、先月、先々月の組合だよりで高梁家畜保健衛生所掲載の「SA対策で乳質改善！」ページにご協力いただきました。次々と、おからく広報誌へのご協力に感謝いたします。

人 事

退職 (令和3年10月25日付)

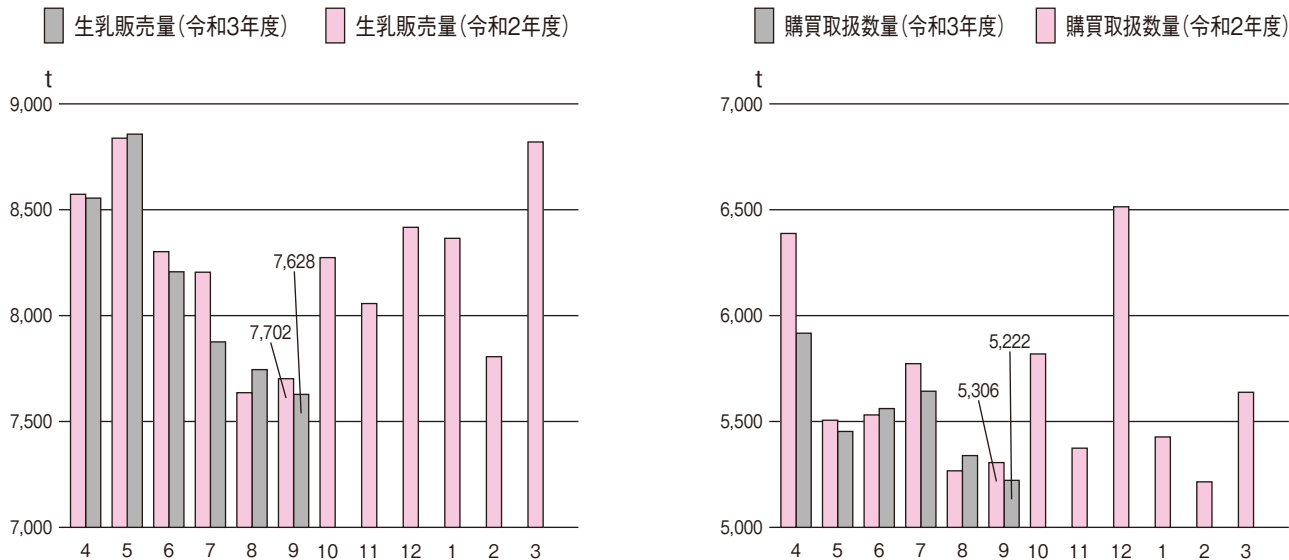
松下 千春 (事業本部生乳課)

退職 (令和3年10月31日付)

諏沢 昂亮 (南支所備南事務所)
大変お世話になりました。



おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量(トン)	用途別処理量(トン)			前年比(%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用乳	乳製品	その他
全国	9	580,511	316,733	123,284	140,494	103.7	96.3	127.0	104.7
	4～9	3,633,334	1,873,362	895,840	864,124	102.2	98.0	108.5	105.3
岡山県	9	7,623	7,414	117	92	99.2	98.0	307.9	121.1
	4～9	48,781	46,762	1,433	587	99.1	98.4	126.8	107.7
北海道	9	337,618	89,091	112,539	136,350	103.9	86.8	121.5	100.0



11月の主な行事

- 5日 全戸巡回(真庭地区)
- 8日 定例監事監査(～9日)
- 10日 全戸巡回(びほく地区)
- 11日 おからく女性部委員会
- 12日 全戸巡回(勝英地区)
- 16日 全戸巡回(西大寺地区)
- 18日 全戸巡回(津山・建部地区)
- 20日 牛乳・乳製品料理コンクール
- 中国地区大会
- 24日 牛群審査(～12月3日)
- 25日 管理職会議
- 30日 全戸巡回(備南地区)
- 12月
- 1日 理事会

北海道初妊牛価格

10月については、新型コロナウイルス禍により、次年度に向けての生乳生産の先行き不安から、道内外ともに初妊牛の引き合いは弱く、平均価格は税込60万2千円(前月比2万3千円安)と弱含みで推移しました。

11月については、下牧により出回り頭数が最も多くなる時期となり、例年であれば年明け分曉に移行し引き合いも強まっていく時期となるものの、先行きが不透明なことによる不安感は強く、相場は弱持ち合いで推移することが予想されます。